

平成 30 年度大磯町防災会議 議事録

1 日 時

平成 31 年 3 月 13 日 (水)

開会時間 午前 10 時 30 分

閉会時間 午前 11 時 30 分

2 場 所

大磯町保健センター 2 階 研修室

3 出席者

会長	中 崎 久 雄	大磯町町長
委員	下 村 努	関東農政局神奈川県拠点総括農政推進官
	安 部 亨	海上保安庁第三管区海上保安本部湘南海上保安署次長
	松 田 卓 也	陸上自衛隊第 364 施設中隊渡河器材小隊長
	丸 山 尚 子	神奈川県湘南地域県政総合センター所長
	柴 田 育 江	神奈川県平塚土木事務所副所長
	長谷川 嘉 春	神奈川県平塚保健福祉事務所所長
	宮 林 正 彦	神奈川県企業庁平塚水道営業所所長
	治 部 太 一	神奈川県大磯警察署警備課長
	佐 藤 直 哉	日本郵便(株)大磯郵便局局長
	小 野 俊 幸	東日本旅客鉄道(株)横浜支社平塚駅・大磯駅長
	朝比奈 秀 樹	東日本電信電話(株)神奈川西支店総括担当課長
	塚 本 豊 司	東京電力パワーグリッド(株)平塚支社長
	柏 木 利 克	(一社)神奈川県トラック協会県央サービスセンター長
	橘 川 義 幸	(公社)神奈川県 LP ガス協会湘南支部平塚中郡部会副部会長
	木 内 忍	(一社)中郡医師会大磯班班長
	三 宮 健 司	大磯建設協会会長
	二 宮 栄 治	大磯町自主防災組織連絡協議会会長
	西ヶ谷 修 司	大磯町区長連絡協議会会長
	奥 野 和 夫	大磯町消防団長
	百 瀬 恵美子	大磯町女性防火クラブ部長
	栗 原 匡 賢	大磯町副町長
	野 島 健 二	大磯町教育委員会教育長
	岩 本 清 嗣	大磯町消防本部消防長
	和 田 勝 巳	大磯町政策総務部長

(委員 25 名中 25 名出席)

4 傍聴者 3名

5 開会 (事務局)

○委員の紹介

○過半数の委員の出席により、大磯町防災会議運営要綱第 2 条第 2 項の定足数を満たしており、会議の成立を報告

○会議の公開を説明

6 会長挨拶

ただいま紹介のありました、大磯町長の中崎でございます。

皆様、本日は年度末のお忙しいところ、大磯町防災会議へご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

本日ご出席の防災会議委員の皆様には、日頃から災害に備えた事前対策や、災害発生時における応急対策、復旧活動に、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げる次第です。町民の安全安心のために町だけでは微力のため、本日お集まりの多くの皆様に引き続きご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

昨年は、6月の大阪北部地震、7月豪雨、頻発する台風による被害、9月に発生した北海道胆振東部地震と、その年の漢字に災害の「災」が社会の認識として選ばれるほど、身の回りに災害が多く発生し、災害に対する備えの重要性を改めて認識させられました。

改めて自然の力の凄まじさを感じ、今後も、町民の生命・身体・財産を災害から守る立場の『基礎的な地方公共団体』として、町の防災対策には終わりがなく、継続していかねばならないと、私は強く感じた次第であります。町として地域の方々との防災に関する集いや話し合いを重ねておりますが、いったん災害が発生しますと皆様の大きな力を持ってこれに対応していかねばなりません。日頃からの町の姿勢や実際の災害の対応等を記載し、作成したものが大磯町地域防災計画です。その大磯町地域防災計画の「地震災害対策編」について、本日は、短い時間ではございますが、皆様にお諮りしたい次第であります。皆様のお力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

7 議事

○配布資料の確認

会長が議長となり議事を進行

(1) 平成 30 年度大磯町地域防災計画の改訂について

【会長】

議事（1）の「平成 30 年度大磯町地域防災計画の改訂について」事務局から説明をお願いします。

【事務局】

資料 1 「平成 30 年度大磯町地域防災計画の改訂について」及び資料 2 「平成 30 年度大磯町地域防災計画 修正案に対する意見及び対応について」により説明。

【会長】

ご意見、ご質問などありましたらお願いします。

【委員】

資料 2 の 1 ページにある組織変更による災害時の窓口の名称を修正願ひたい。

【会長】

その他、ご意見、ご質問などありましたらお願いします。

ご質問等はございませんでしょうか。

それでは、大磯町地域防災計画の改訂につきましては、いただきましたご意見のとおり修正をご承認いただきましたのでこの内容で修正させていただきます。

(2) 平成 30 年度防災に関する取組みについて

【会長】

続きまして、議事（2）の「平成 30 年度防災に関する取組みについて」事務局お願いします。

【事務局】

《資料 3 「平成 30 年度防災に関する取組みについて」及びスクリーンにパワーポイント資料を投影しながら説明》

【会長】

事務局より説明がありました。ただ今の内容で、ご質問等がございましたら、お願ひいたします。

【委員】

《特段意見無し》

(3) 平成 31 年度防災の計画について

【会長】

続きまして、議事（3）の「平成 31 年度防災の計画について」事務局お願いします。

【事務局】

大磯町の防災に対する取組ですが、災害時では公助が行き届かない。まず身を守るのは自分の力と地域の力と数年間大磯町は言い続けてきておりますが、小さな地域で自主防災組織を結成し町内すべての地区で結成されました。自助、共助、公助の取り組みについて、平成31年度町ではどのようなものを提供することで更にこういった地域の活動に盛んに活動していただけるか、ということを考えまして、新しく4点の取り組みについて説明したいと思います。

《資料4「平成31年度防災の計画について」及びスクリーンにパワーポイント資料を投影しながら説明》

【会長】

事務局より説明がありました。ただ今の内容で、ご質問等がございましたらお願いいたします。

【委員】

《特段意見無し》

【会長】

それでは、「平成31年度防災の計画について」については以上です。

平成31年度につきましても、町民の安全安心のため防災減災にしっかり町は取り組んでまいりますので、委員の皆様のご理解とご協力を賜りますよう再度お願いいたします。

(4) その他

【会長】

それでは最後の議事(4)「その他」になりますが、事務局また委員の皆様から何かございますか。

【委員】

救護所の訓練について、情報伝達が重要なことであるため、担当課であるスポーツ健康課と併せて危機管理課にも一緒に訓練にご参加をいただき実施したい。

【事務局】

ご協力いただける皆様と内容を討議することが、最も重要なことだと考えております。

【会長】

お伺いしました話を確認させていただき、しっかり進めさせていただきたいと思います。

【委員】

災害の度に新たな課題が見えてくる。県では、災害対策本部、現地災害対策本部の見直しを図っている。

【会長】

今後ともよろしくお願いいたします。

【委員】

防災行政無線の伝達手段について、万全を期すべく取り組んでいただきたい。

【事務局】

まずは自助を目的に、町全体に確実な情報の伝達を行うことを第一に考えております。

【委員】

情報の伝達を行うための仕組みづくりについて、これからはスマートフォンを活用していくべきと思います。

【会長】

様々なご意見をいただきました。来年度この防災会議で皆様にごここまで出来たといった報告ができるかわかりませんが、全力を尽くして取り組んでまいります。

では、これをもちまして本日の議事を終了させていただきます。ありがとうございました。

それでは、事務局何かありますか。

【事務局】

それでは、1点ほど報告させていただきます。

来年度の防災会議は、年明けの開催を予定しております。報告は以上です。

それでは、これもちまして平成 30 年度大磯町防災会議を終了させていただきます。ありがとうございました。

終 了